

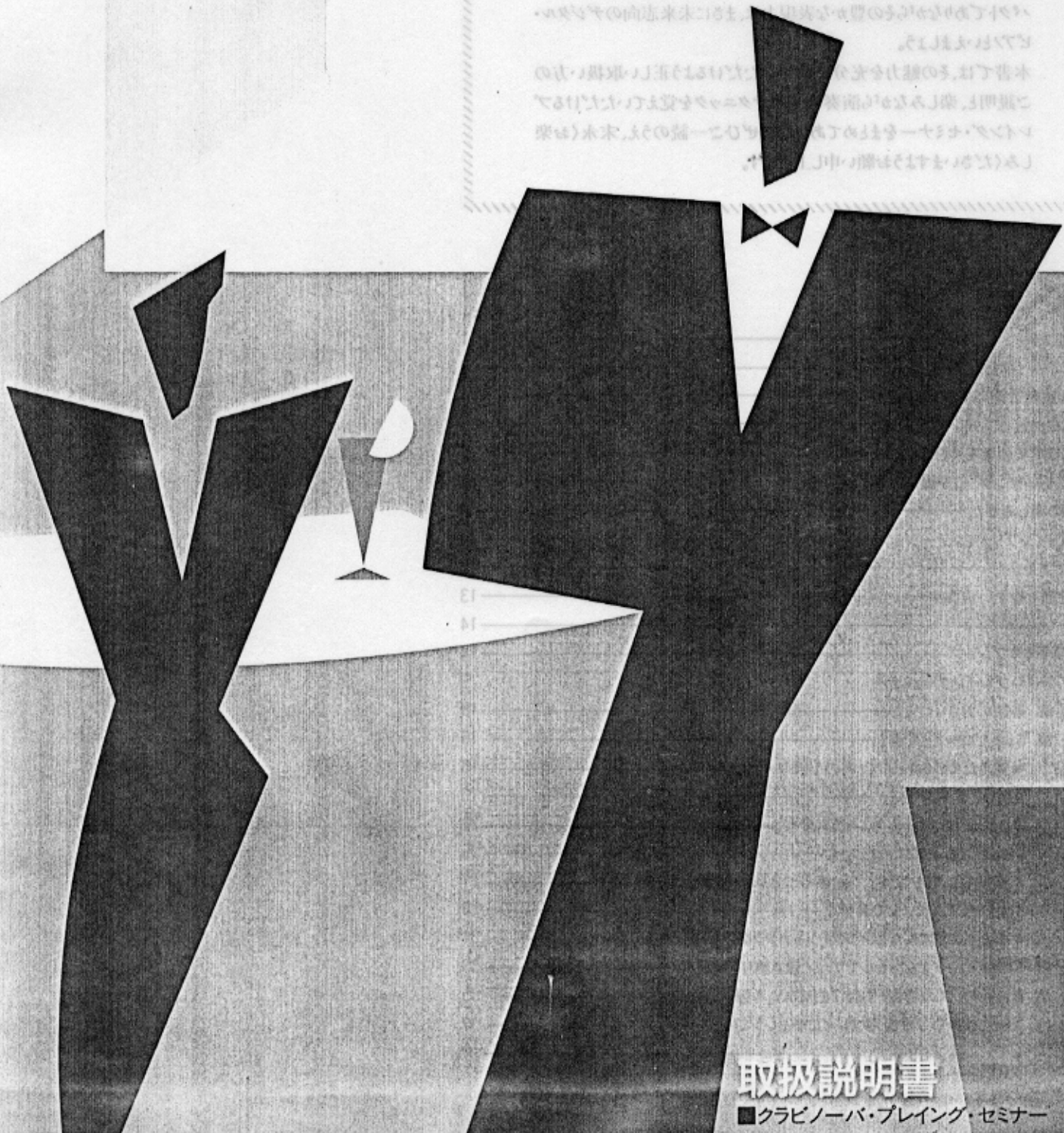
YAMAHA

Clavinova

CVP-3

この新しいクラヴィノーバは、ヤマハのクラヴィノーバの歴史の中で、最も革新的な楽器です。PCM音源の技術は、自然な音色を実現し、ピアノの繊細な表現から、管楽器の雄大な音域まで、あらゆる楽器の音色を再現します。また、この楽器は、演奏者の感情を忠実に再現し、まるで生演奏のようです。

この楽器は、演奏者の感情を忠実に再現し、まるで生演奏のようです。また、この楽器は、演奏者の感情を忠実に再現し、まるで生演奏のようです。



取扱説明書

■クラヴィノーバ・プレイング・セミナー

ピアノ未来進行形、クラビノーバ

このたびは、ヤマハクラビノーバCVP-3をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

クラビノーバは、ヤマハの誇る先進のエレクトロニクス技術を結集して完成させた、画期的な鍵盤楽器です。特に、ヤマハ独自のFM音源、PCM音源の技術は、いままでになく自然でイキイキとした楽器音と迫力あるリズムを実現。ピアノタッチの鍵盤によって、音量ばかりか音色まで変化させることができます。さらに、自動伴奏機能も備え、コンパクトでありながらその豊かな表現力は、まさに未来志向のデジタル・ピアノといえましょう。

本書では、その魅力を充分ご利用いただけるよう正しい取扱い方のご説明と、楽しみながら演奏の基本テクニックを覚えていただけるブレイキング・セミナーをまとめてあります。ぜひ一読のうえ、末永くお楽しみくださいようお願い申し上げます。

もくじ

	ページ
演奏をスタートする前に	1
クラビノーバ早わかり	2
好きな音色で弾いてみましょう	4
リズムにあわせて弾いてみましょう	5
ピアノABCで伴奏をつけましょう	6
「ラブ・ミー・テンダー」を弾いてみましょう	7
MIDIの楽しみかた	9
■ MIDIインプリメインテーションチャート	11
組立て方	12
故障と誤りやすい現象	13
仕様	14
付属端子とオプション	14
クラビノーバ・ブレイキング・セミナー	
準備編 楽譜のおさらい	15
基礎編 Step1 コードって何?	16
■ 覚えたての6コードで、あの「メモリー」にTry!	18
■ コード早見表	19
■ Grade up Memo ちょっと高度なコードのハナシ	21
Step2 スムーズにメロディー	25
■ 指使いに気をつけて! 指番号つき「いっせセレナーデ」	27
Step3 リズムにノって演奏を	29
■ 出だしのリズムがポイント! シャカタクのヒット曲「ナイトバース」	31
活用編 Step4 コードキャンセルでTry! 弾き語り	33
■ ビートルズの名曲「YESTERDAY」を弾き語り!	35
総仕上げ クラビノーバ・フル活用プレイにチャレンジ	37
■ 「スイートメモリーズ」	37

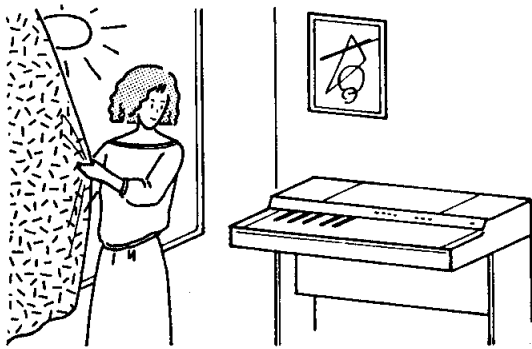
演奏をスタートする前に

ながくお楽しみいただくために、次の点にご注意ください。

- クラピノーバの電源には、必ず家庭用AC100Vの電源コンセントをご使用ください。また、コンセントから抜くときは、コードをひっぱらずに必ずプラグを持って抜いてください。

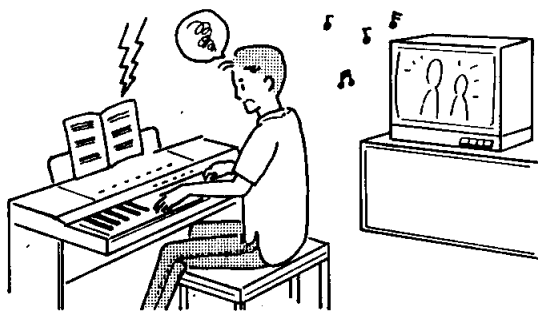
長く使わない時や雷の鳴っている時はプラグを抜いてください。

- 直射日光が当たったり、暖房器具のそばなど極端に暑い場所に置くことはさけてください。本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。

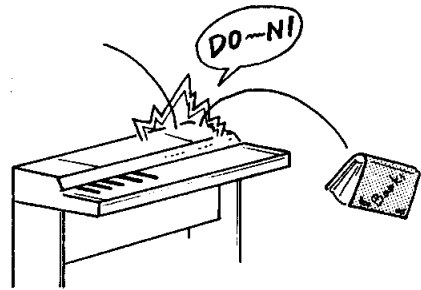


- 特に湿気が多い場所に置くことはさけてください。

- クラピノーバにはデジタル回路を多用しているため、ごく近くでラジオやテレビなどの電気機器を同時に使用すると、雑音や誤動作の原因になることがあります。他の電気機器から充分離してご使用ください。

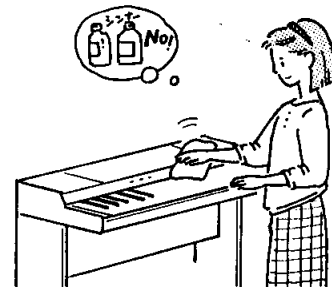


- 過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となることがあります。本体を倒したり、上に座ったりしないように注意してください。



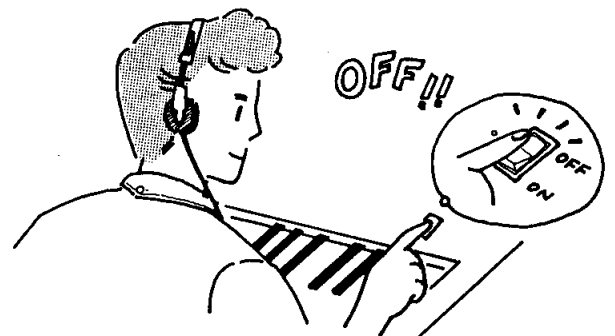
- 本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきをするか、よごれのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。

アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、塩ビ系のものを長時間置くと、くっつく場合があります。



- ホコリなどからの保護のために、ご使用後は付属のトップカバーをご利用ください。

- ご使用後は、必ずパワースイッチを切ってください。



クラビノーバ早わかり

トランスポーザー TRANSPOSER

〔半音ずつ、上下にそれぞれ半オクターブまで、キーを変えることができます。伴奏をするとき、歌う人の声の高さに調節できます。また、音の位置を移動し、やさしい長調の弾き方でいろいろな曲が楽しめます。〕

マスターボリューム MASTER VOLUME

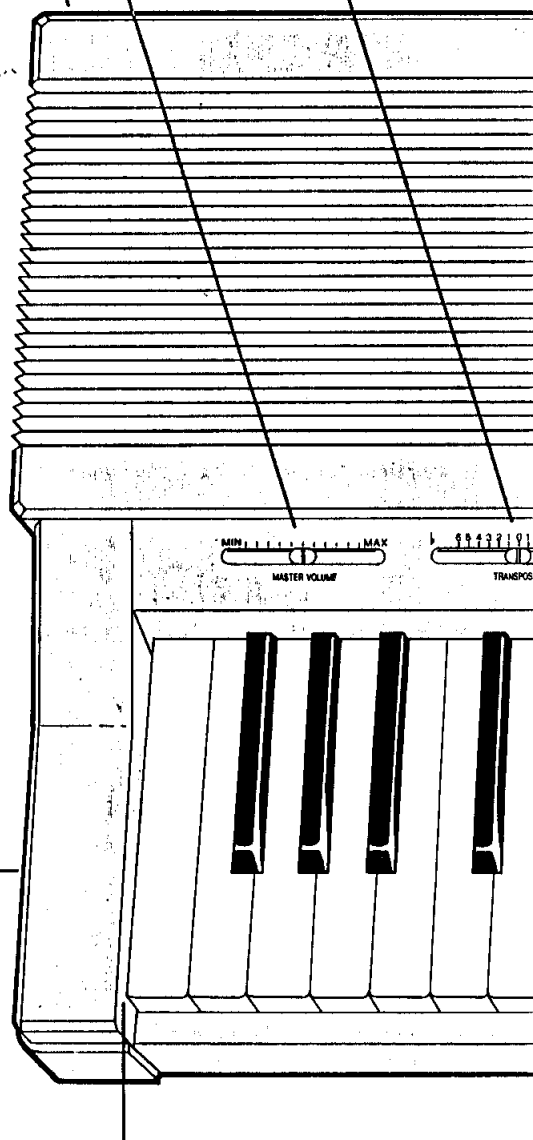
〔全体の音量を調節するレバーです。〕

付属端子

〔本体左側背面には付属端子がついています。これらをうまく活用してより楽しく演奏しましょう。(くわしくは14ページを参照してください)〕

ヘッドホン端子 HEADPHONES

〔ヘッドホンを接続する端子です。(くわしくは14ページを参照してください)〕



ピアノ オートベース/コード(ABC)

PIANO ABC

ピアノ/ABC用鍵盤でコード(和音)をおさえるだけで、リズムカルな和音とベースによる自動伴奏ができます。

オート
AUTO F

コードキャンセル CHORD CANCEL

このボタンをおすと、ピアノ/ABCのコード伴奏がキャンセルされ、ベースの音だけができます。

スタッカート STACCATO

このボタンをおすと、ピアノ/ABCのコード伴奏が歯切れのいいスタッカートで演奏されます。

オクターブ OCTAVE

ピアノ/ABCを使っている時このボタンをおすと、弾いているメロディーにその1オクターブ上の音加わり、厚みのある演奏をすることができます。

フィル FILL

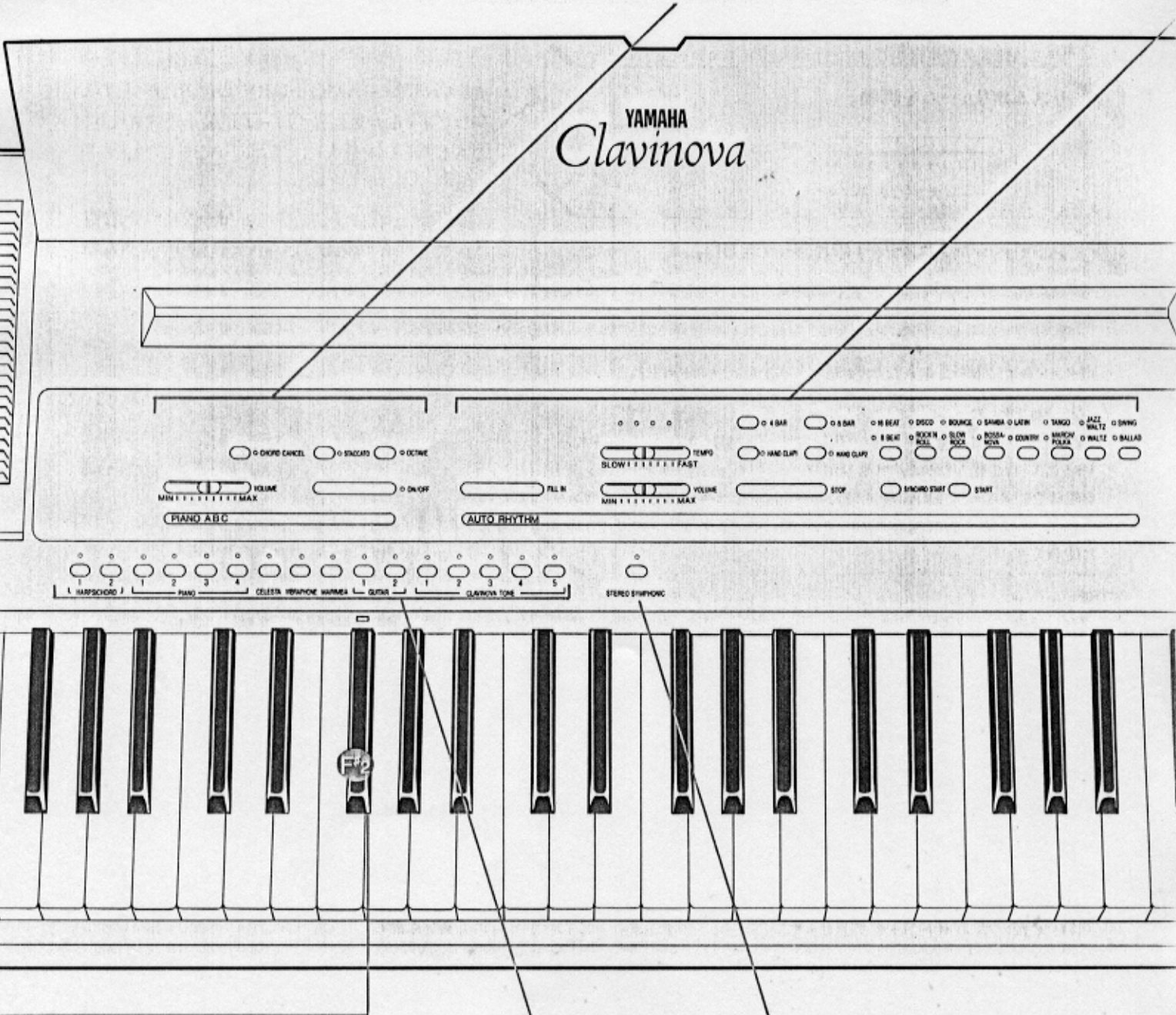
この
やピ
しま
果的
ンに
せる

ピアノ/ABCボリューム VOLUME

ピアノ/ABCの音量を調節するレバーです。最小の位置にあると音はでません。

ピアノ/ABCスイッチ ON/OFF

ピアノ/ABCを使って演奏する時におすボタンです。もう一度おすとキャンセルされます。



ピアノ/ABC用鍵盤

ピアノ/ABCを使って伴奏する時、この鍵盤で和音をおさえます。F \sharp 2鍵盤の上のマークが、ピアノ/ABC用鍵盤とメロディー部の境界です。

音色セレクター

音色を選ぶボタンです。

ステレオシンフォニック STEREO SYMPHONIC

モノラル ↔ ステレオの切り換えボタンです。ONすると音が両側からステレオとなって流れ、広がりのある豊かな響きになります。

ピアノ オートベース/コード(ABC)

PIANO ABC

ピアノ/ABC用鍵盤でコード(和音)をおさえるだけで、リズムカルな和音とベースによる自動伴奏ができます。

オート
AUTO F

コードキャンセル CHORD CANCEL

[このボタンをおすと、ピアノ/ABCのコード伴奏がキャンセルされ、ベースの音だけができます。]

スタッカート STACCATO

[このボタンをおすと、ピアノ/ABCのコード伴奏が歯切れのいいスタッカートで演奏されます。]

オクターブ OCTAVE

[ピアノ/ABCを使っている時このボタンをおすと、弾いているメロディーにその1オクターブ上の音加わり、厚みのある演奏をすることができます。]

フィル FILL

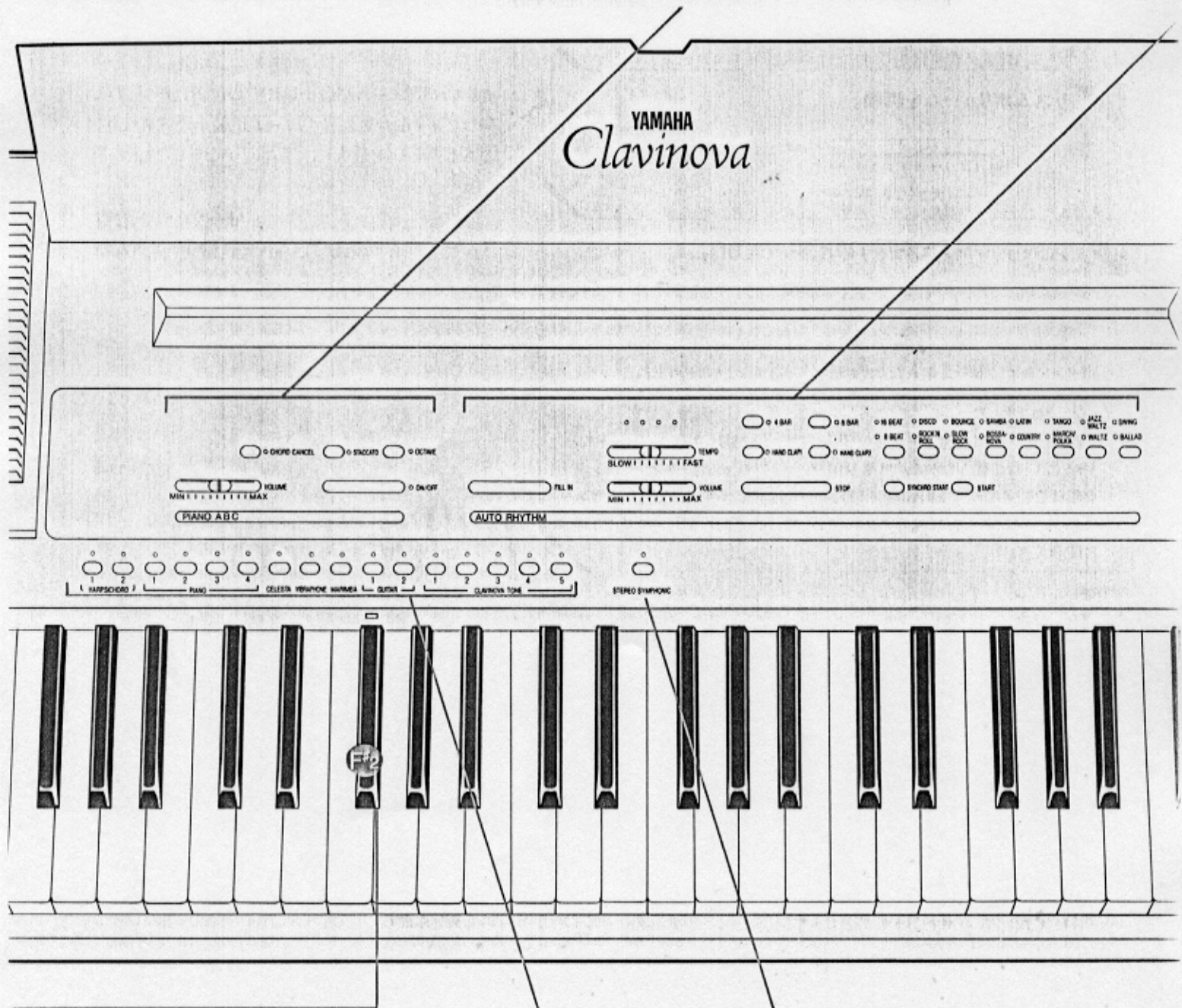
[この...
やビ...
しま...
果的...
ン...
せる]

ピアノ/ABCボリューム VOLUME

[ピアノ/ABCの音量を調節するレバーです。最小の位置にあると音はでません。]

ピアノ/ABCスイッチ ON/OFF

[ピアノ/ABCを使って演奏する時におすボタンです。もう一度おすとキャンセルされます。]



ピアノ/ABC用鍵盤

[ピアノ/ABCを使って伴奏する時、この鍵盤で和音をおさえます。F#₂鍵盤の上のマークが、ピアノ/ABC用鍵盤とメロディー部の境界です。]

音色セレクター

[音色を選ぶボタンです。]

ステレオシンフォニック STEREO SYMPHONIC

[モノラル ↔ ステレオの切り換えボタンです。ONすると音が両側からステレオとなって流れ、広がりのある豊かな響きになります。]

リズム
RHYTHM

シン
N
ンをおすと、その小節だけ、リズム
ABCのパターンが一時的に変化
メロディーの切れ目などで使うと効
シンクロスタートをおして、このボタ
すればフィルインで曲をスタートさ
できます。

テンポコントロール
TEMPO

「リズムの速さを調節するレバーです。テン
ポは、上のランプで確認することができ
ます。」

リズムボリューム
VOLUME

「リズムの音量を調節するレバーです。最
小の位置にあると音はでません。」

4バー/8バー
4BAR/8BAR

「4バーをおすと4小節ごとに、8バーだと8
小節ごとにリズムとピアノABCのパターン
が変化して華やかな演奏になります。両方
を1度に使うことはできません。」

ハンドクラップ1・2
HAND CLAP1・2

「リズムをスタートさせている時このボタンを
おすと手拍子が変わります。
1と2の両方をおして使うこともできます。」

リズムストップ
STOP

「リズムやピアノABCの演奏をとめる時に
おします。」

リズムセレクター

「リズムを選ぶボタンです。もう1度同じボタ
ンをおすと上下反対がわのリズムになり
ます。」

シンクロスタート
SYNCHRO START

「このボタンをONすると、ピアノABC用鍵盤
をおすと同時にリズムをスタートさせること
ができます。」

スタート
START

「このボタンをONすると同時にリズムがス
タートします。」



パワースイッチ/パイロットランプ
POWER ON/OFF

「電源を入れるスイッチです。パイロットラン
プが点灯すれば電気が通じています。」

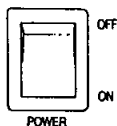


好きな音色で弾いてみましょう

クラビノーバの音色は16種類。FM音源によるイキイキとした、ピアノやハープシコードなどの楽器音が選べます。

1 パワースイッチをON。

パイロット
ランプが点灯



2 マスターボリュームを調節。



まん中くらいに
セット

3 音色セレクターから 好きな音色をひとつ選んでON。



ひとつ選んでON。その選んだ音色にランプが点灯します。

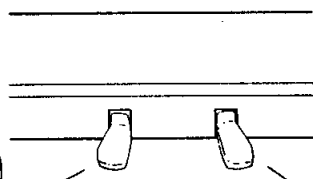
4 鍵盤を弾いてみましょう。



いろいろな音色で弾いてみましょう。

5 ペダルを踏んで、弾いてみましょう。

ソフトペダル
音をやわらかな
響きにします



ダンパーペダル
音を豊かな響きに
します

6 ステレオ・シンフォニックを加えてみましょう。



音にうるおいをもたせ、
広がりのある響きにします。
曲想に応じて、ご使用ください。

Note

★パワースイッチをONした時は、いつもハープシコード1の音色と8ビートのリズムにセットされます。

★マスターボリュームは全体の音量を調節します。

★2つの音色を同時に選んでミックスさせることはできません。

★クラビノーバトーンは、こんなイメージの音です。

クラビノーバトーン 1	フルート系
クラビノーバトーン 2	ブラス系
クラビノーバトーン 3	ストリングス系
クラビノーバトーン 4	ジャズオルガン系
クラビノーバトーン 5	パイプオルガン系

★16音ポリフォニック。つまり、16の鍵盤まで同時におさえて鳴らすことができます。

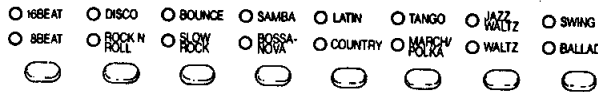
★ペダルを踏んでも、ピアノABCの音に効果はかかりません。

★ペダルは踏んでいる間、効果がかかります。

リズムにあわせて弾いてみましょう

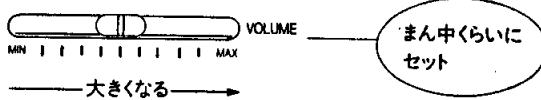
リズムは16種類。PCM音源ならではの迫力あるドラム&パーカッションで自動的に刻まれます。

1 リズムセレクターから好きなリズムをひとつ選んでON。



ひとつ選んでON。同じボタンをもう1度おせば、上下反対がわのリズムが選べます。

2 リズムボリュームを調節。



3 スタート、シンクロスタートのどちらかをON。

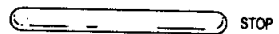


<スタート>

ボタンをおすと同時に、選んだリズムが第1拍目から鳴りはじめます。

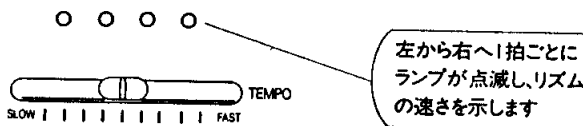
<シンクロスタート>

このボタンをおすと演奏スタンバイの状態となり、ピアノABC用鍵盤(E0~F#2)をおすと同時に選んだリズムが第1拍目から鳴りはじめます。ランプでテンポを確認して、メロディーとリズムを同時にスタートさせることができます。もう1度おすとリズムが止まり、再び演奏スタンバイ状態にもどります。ブレイクなどの時に便利です。

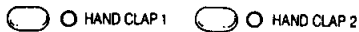


★リズムを止める時は、ストップをおします。

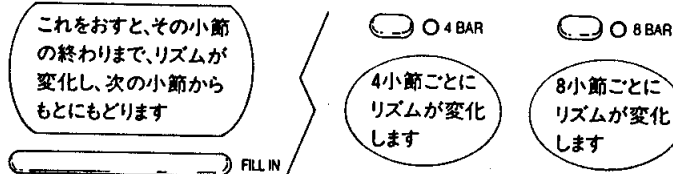
4 テンポコントロールでリズムの速さを調節。



5 ハンドクラップをON。手拍子を加えてみましょう。



6 リズムに変化をつけてみましょう。



4小節ごとにリズムが変化します

8小節ごとにリズムが変化します

Note

★2つ以上のリズムを組み合わせることはできません。

★リズムボリュームが最小(MIN)の位置にあると、リズムの音はでません。マスターボリュームが最小の位置にあると、リズムボリュームを最大にしてもごく小さな音になります。

★シンクロスタートをおして、まだリズムをスタートさせていない時は、左はじのテンポランプだけが、1拍ごとに点滅します。

★ハンドクラップ1と2、1・2を両方おした時の3パターンから選べます。

★4バー、8バー、フィルインのパターンは選んだリズムによって変化します。

★4バー、8バーは、そのボタンをおした小節から、それぞれ4小節、8小節ごとにリズムが変化します。

★フィルインでリズムをスタートさせることもできます。シンクロスタートをONし、フィルインをおせば変則的なリズムでスタートし、2小節目からふつうのリズムにもどります。

ピアノABCで伴奏をつけましょう

ABCはオートベース/コード(Auto Bass Chord)の略。

和音をおさえるだけでリズムにのったコードとベースによる伴奏ができます。

1 リズムをセット

テンポとボリュームをセット

シンクロスタートON

ひとつON

2 ピアノABCスイッチON。

ランプが点灯します

3 ピアノABCボリュームを調節。

まん中くらいに

4 ピアノABC用鍵盤(E₀~F₂)で、コード(和音)をおさえてみましょう。

例えばCコード(ソドミ)なら……

鍵盤をおさえると同時に和音とベース音による伴奏がリズムにのっててできます。

■ スタッカートボタンをON。

STACCATO

コード伴奏の音がスタッカートで歯切れよく刻まれます。曲想に応じて使ってください。

■ オクターブボタンをON。

右手で鍵盤をおさえてみましょう。

OCTAVE

右手でおさえている音に1オクターブ上の同じ音がハーモニーとして加わり、厚みのある演奏ができます。

■ コードキャンセルをON。

CHORD CANCEL

ピアノABCの伴奏からコードの音がキャンセルされ、ベース音だけがリズムにのっててできます。演奏する曲にあわせてご使用ください。(P33クラビノーバ・プレイング・セミナー“Step4”参照)

Note

★鍵盤から指を離れたあとも、同じ伴奏がくり返されます。コードが変わる時だけ鍵盤をおさえてください。

★コードを変えるところで、指を鍵盤から離さないで動かすとコードが変わらないことがあります。いったん鍵盤から指を離すようにしてください。

★ピアノABCの音色は、音色セクターで選んだ音色と関係ありません。また、リズムをスタートさせていなくてもピアノABCスイッチがONされていると、ピアノABC用鍵盤から、音色セクターで選んだ音色はなりません。

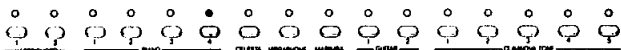
★検出するコードは次の13種類です。
例 C、Cm、C7、Cm7、Cmaj7、C6、C⁻⁵、Caug
C7sus4、C7⁻⁵、C7⁺⁵、Cm7⁻⁵、Cdim

★リズムをスタートさせなくても、ピアノABCスイッチとコードキャンセルをONすれば、ピアノABC用鍵盤はベースとして演奏することができます。

「ラブ・ミー・テンダー」を弾いてみましょう

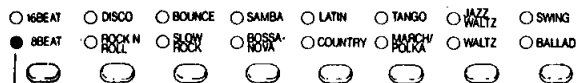
まずは、メロディーを

1 ピアノ4の音色を選びます。



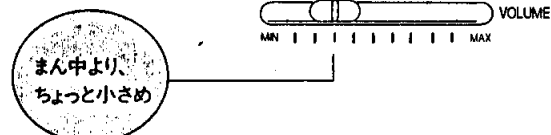
左手で、コード伴奏のレッスン!

2 リズムは8ビートを。

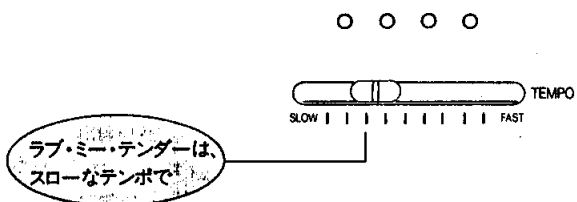


8ビートの
ランプ点灯を確認

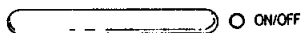
3 リズムボリュームを調節。



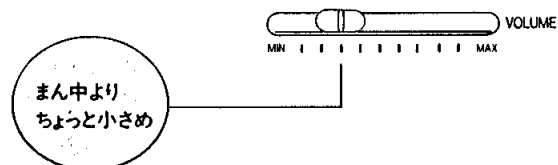
4 テンポコントロールを調節。



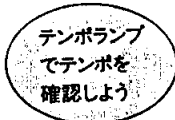
5 ピアノABCスイッチをON。



6 ピアノABCボリュームを調節。



7 シンクロスタートON。



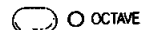
8 さあ、コードをおさえましょう。



メロディーを思いうかべながら弾きましょう。

効果を加えて演奏を。

9 ピアノABCのオクターブのボタンをON。



メロディーにハーモニーがついて、厚みのある演奏になりましたね。

10 ステレオシンフォニックをON。



豊かな響きになりましたね。11小節目のサビに入るところからONすると効果的です。

ラブ・ミー・テンダー

Love me Tender

作曲 E.Presley & V.Matson

C C D7 G7

1oct. 低く



C D7 G7



ステレオシンフォニック ON

C C E7 Am C7



F Fm C C A



D7 G7 C

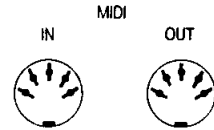


MIDIの楽しみかた

クラビノーバには先進のエレクトロニクス楽器ならではの楽しみ方ができる、MIDI端子がついています。他のキーボードと接続してひとりでアンサンブルをしたり、パソコンとつないでクラビノーバに自動演奏させるなど、より多彩な音楽表現をすることができます。

MIDIとは…?

MIDIは「ミディ」と読み、Musical Instrument Digital Interface (ミュージカル・インストゥルメント・デジタル・インターフェイス)の略。日本語にすると「楽器間デジタル通信」ということになります。簡単にいうと、電子楽器と電子楽器がうまくコミュニケーションをとりあい、



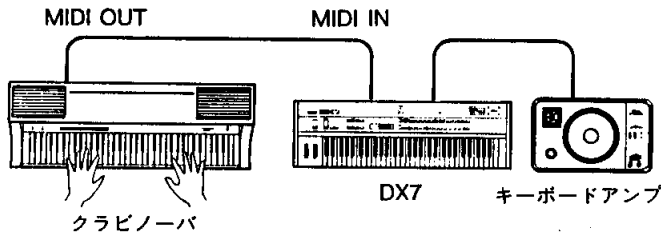
その情報(つまり音程とか音をのばす長さなど)を互いに交換するためのもの。そして、このMIDIは世界の電子楽器の統一規格。どのメーカーの製品でも、MIDIがついていれば情報交換をすることができます(現在、世界で17社のメーカーが参加)。

とりあえず、つないでみよう

難しい理クツは抜きにして、とりあえず、最も代表的な使い方といえる、他の電子キーボードとの接続を試みよう。

■クラビノーバを演奏して他のキーボードとアンサンブル

(例：デジタルシンセサイザーDX7との接続)



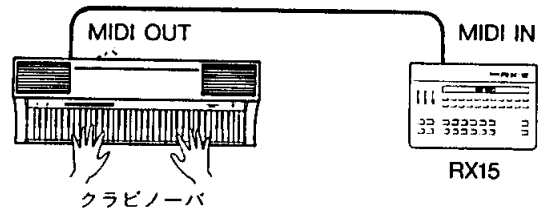
上図のようにクラビノーバのMIDI OUTとDX7のMIDI INを接続すれば、クラビノーバを演奏するだけでDX7からも音をだすことができます。つまりクラビノーバの鍵盤をおさえた情報が瞬時にDX7に伝わり、音程や音の長さ、タッチなどの同じ音がDX7からもでて、厚みのある演奏ができるのです。この時、音色は別々に指定することができるので、クラビノーバのピアノ系音色にDX7のストリングス系の音色を組み合わせてピアノコンチェルト風の演奏をひとりで楽しむなど、工夫でいろいろなアンサンブルをつくりだすことができます。

この演奏する方のキーボード(この場合はクラビノーバ)を「マスター」、情報を受けとって音をだす方を「スレーブ」と呼びます。このほか、PS-6100などと接続しても、アンサンブルが楽しめます。

また、クラビノーバの方を「スレーブ」にして、他のキーボードの演奏にユニゾンで鳴らすこともできます。

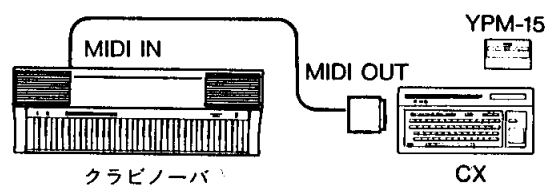
キーボードばかりではなく、リズムマシンやパソコンと接続して楽しむこともできます。

■リズムマシンRX15とプレイ



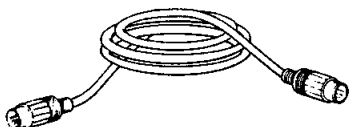
クラビノーバのリズムもPCM音源だけあってなかなかの迫力ですが、もっとラテンっぽいリズムの華やかな曲を雰囲気だして演奏したいとか、曲の途中にドラムソロを入れたい、なんていうときは、リズムマシンRX15と図のように接続。また、RX15は10曲分もメモリーすることができるので、あらかじめドラムパートをメモリーさせておき、クラビノーバのリズムとあわせてツインドラムで楽しむこともできます。

■パソコンでクラビノーバ自動演奏



自分でプレイするかわりに、パソコンでクラビノーバに演奏させるという楽しみ方もできます。たとえばヤマハMSXパソコンCXシリーズには、ミュージックコンポーザー(YRM-15)という音楽入力用ソフトがありますので、これを使って、演奏させたい曲を打ち込むだけ。クラビノーバが自動演奏してくれます。音色は、曲のイメージにあわせて自由に選べます。

接続に使うMIDIケーブル



MIDI-15(15m)
MIDI-03(3m)

MIDI仕様

■クラビノーバのMIDIでできること

- 鍵盤押鍵情報の送信、受信
- 音色ナンバーの送信、受信
- ソフトペダル、ダンパーペダルのコントロールの送信、受信
- MIDIクロックの送信、受信

■電源ON時の状態

- クロックはインターナルクロック
- 受信チャンネルは設定されていません。どのチャンネルからの送信も受信します(OMNI ONの状態)。
- プログラムチェンジ(音色のナンバー)は設定されていません。そして音色の切り換えを受信・送信できる、プログラムチェンジ可能モードになっています。

切り換えの操作

下の各操作はリズムが鳴っていると機能しません。必ずリズムをストップさせてから行ってください。

(A) クロックの切り換え

接続した2台の楽器、両方がリズムをもっている場合(例:クラビノーバとRX15)、演奏する方の楽器“マスター”のクロックを「インターナルクロック」、情報を受けて音をだす方の楽器“スレーブ”のクロックを「エクスターナルクロック」にセットしないと、2台のリズムのテンポは合いません。次の手順で切り換えてください。なお、MIDIで接続していないとき、エクスターナルクロックになっているとリズムの音はでません。

操作手順

- **インターナルクロック→エクスターナルクロックの切り換え**
 - ①トランスポーターを左端(b6)にセット。
 - ②フィルインをおしながら、ステレオシンフォニックのボタンをON。
- **エクスターナルクロック→インターナルクロックの切り換え**
 - ①トランスポーターを左端(b6)にセット。
 - ②フィルインをおしながら、ステレオシンフォニックのボタンをOFFにします。

(B) 受信チャンネルナンバーのセット

MIDIでは、必要な情報だけを送・受信できるように、各情報には、チャンネルナンバーが指定されています。このチャンネルとは、いわばテレビのチャンネルと同じ。放送局が1チャンネルで送信したものは、受けるテレビも1チャンネルに合わせなければなりません。MIDIには1チャンネル～16チャンネルまでのチャンネルが使えますが、このクラビノーバでは送信の時は1チャンネルを使うようにセットされています。そして、必要な情報だけを受信できるように、右記の操作で受信チャンネルナンバーをセットします。

操作手順

- ①トランスポーターを左端(b6)にセット。
- ②フィルインをおしながら、音色セレクターでチャンネルを指定。音色セレクターの左端ハーフシコード1が1チャンネル、左から順に2、3、4…となり、右端クラビノーバトーン5が16チャンネルを指定するボタンです。

(C) プログラムチェンジ・モードの切り換え

たとえば、クラビノーバとDX7を接続している時、クラビノーバの音色を演奏途中に変えるとDX7の音色も変わるといのが、プログラムチェンジ可能モード。クラビノーバの方は変えてもDX7を変えたくない時に使うのがプログラムチェンジ不可能モード。クラビノーバでは、このどちらのモードにも切り換えられます。また、MIDIでは音色の情報も“No.1の音色”というように数字で送信・受信するため、クラビノーバの音色も、ナンバーが決められています。No.0が左端ハーフシコード1、左から順にNo.2、3…となりNo.15がクラビノーバトーン5です。また、受信のときNo.16以上の情報は、折り返して0～15に割りあてられます。

操作手順

- **可能モード→不可能モードの切り換え**
 - ①トランスポーターを左端(b6)にセット。
 - ②フィルインをおしながら、ピアノABCのスタッカートボタンをON。
- **不可能モード→可能モードの切り換え**
 - ①トランスポーターを左端(b6)にセット。
 - ②フィルインをおしながら、ピアノABCのスタッカートボタンをOFFにします。

Clavinova CVP-3

MIDIインプリメンテーションチャート

Date:8/23.1984

Version:1.0

ファンクション…	送	信	受	信	備	考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1チャンネル ×	1チャンネル 1~16			
モード	電源ON時 メッセージ 代用	モード3 × *****	モード1 ポリ/モノ ×			
ノート ナンバー	音域	28~103(E0~G6) *****	19~103(G-1~G6) 19~103(G-1~G6)			
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 90H, V=1~127 × 90H, V=0	○ V=1~127 ×			
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ×			
ピッチ・ベンダー		×	×			
コントロール チェンジ		64 ○ 67 ○	○ ○		ダンパーペダル ソフトペダル	
プログラム チェンジ	設定可能範囲	○ (0~15) *****	○ (0~127) (0~15)			
エクスクルーシブ		×	×			
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×			
リアル タイム	クロック コマンド	○ ○	○ ○			
その他	ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	× × ○ ×	○ ○ (122~127) ○ ○			
備考						

モード 1: オムニ・オン, ポリ モード 2: オムニ・オン, モノ
モード 3: オムニ・オフ, ポリ モード 4: オムニ・オフ, モノ

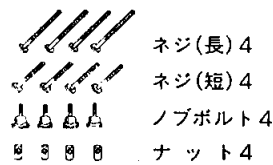
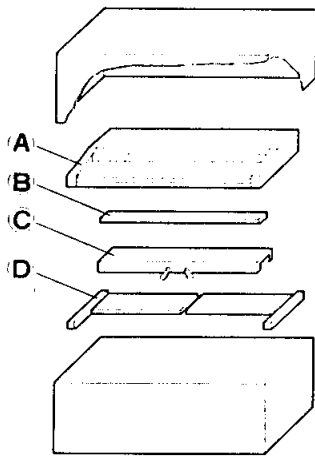
○: あり
×: なし

組立て方

クラビノーバCVP-3は次のような手順で組立ててください。

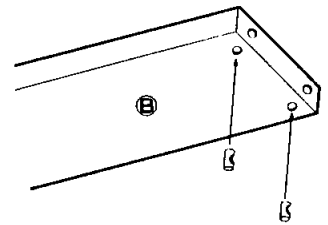
また、お引越しの際など、梱包の必要がある時は、逆の手順で解体してください。

●箱を開け、各パーツをとりだします。



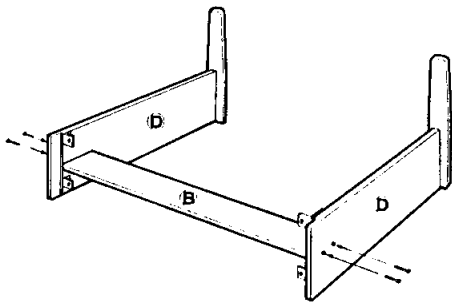
箱を開けると上図のパーツが入っています。すべてそろっているか確かめください。

●ナットを②板の穴に入れます。



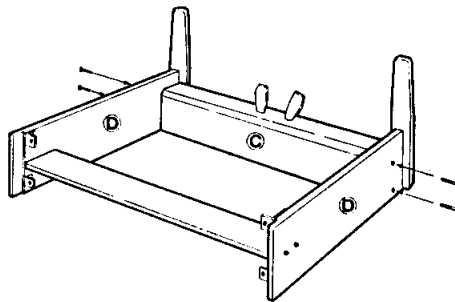
図のように、外がわにナットの穴がくるように③板の4スミの穴に入れます。

●②板と③板をつなぎます。



②板の穴と③板の穴をあわせ、4本のネジ(長)をドライバーでしっかりと止めます。

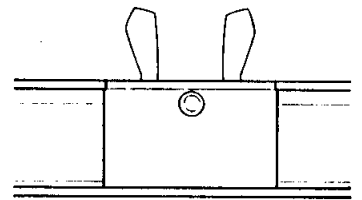
●④板と③板をとりつけます。



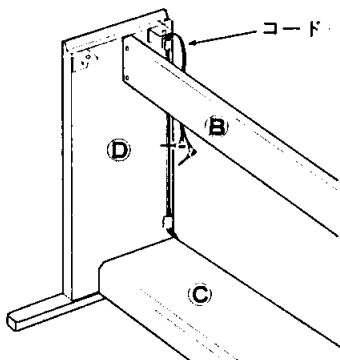
④板に③板をとりつけ、4本のネジ(短)でしっかりとめます。この時、ペダルのついてる方が前になるよう、ご注意ください。

★③板底部に安定のためのノブボルトがついています。床からの高さに合わせて調節してください。演奏中、ペダルを踏んだ時も安定し、よりペダルの効果をかけやすくなります。

◎板底部

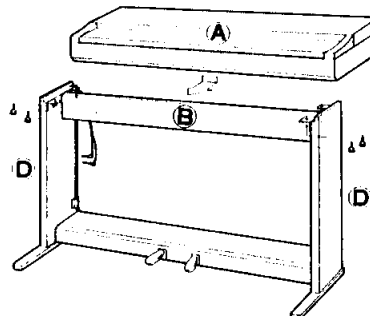


●コードホルダーにコードをとめます。



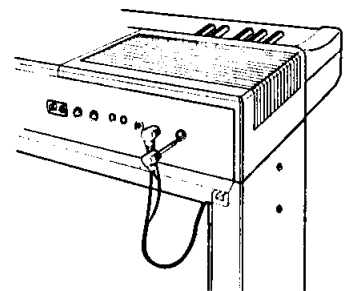
スタンドを起し、◎板からでているペダルのコードを、①板内側のプラスチックのコードホルダーにしっかりとめます。

●鍵盤部をはめこみます。



①の鍵盤部を、①板のミズにあわせて後方から前へスライドさせ、動かなくなるまではめこみます。③板、①板の金具の穴と、④板の穴をあわせ、ノブボルトでしっかりとめます。

●プラグを接続します。



鍵盤部①背面の付属端子にペダルのプラグを差し込みます。グレーのプラグはDAMPER端子、黒いプラグはSOFT端子に接続してください。

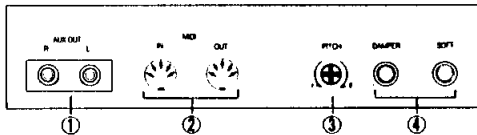
故障と誤りやすい現象

現象	原因	解決法
パワースイッチを入れたとき、ポツンと音がする。	電流が流れたため。	ご心配いりません。
音色セレクターで選んだ音色とは別の音色がでる。	ピアノABCを使っているとき、ピアノABC用鍵盤部で弾いている。	ピアノABCを使っているとき、ピアノABC用鍵盤部の音色は選んだ音色と関係ありません。ピアノABCを使わずに低音域で演奏したい時は、ピアノABCスイッチをOFFにします。
鍵盤を同時に17音おさえても16音しかでない。また、ピアノABCを使っているとき、同時に9音おさえても8音しかでない。	音色は同時に16音までしかでないようになっています。また、ピアノABCを使っているときは8音、オクターブを使うと4音しかでないようになっています。	先におさえた音が優先します。 ..
リズムの音がでない。	①スタートボタンがどちらもおされていない。 ②シンクロスタートボタンをおしてピアノABC用鍵盤部をおしていない。 ③リズムボリュームが最小になっている。 ④クロックがエクスターナルクロックになっている。	①②③5ページの説明を読んで操作もれがないかどうか確認してください。 ④10ページの説明を読んで、クロックをインターナルクロックに戻してください(パワースイッチを入れなおすと自動的にオムニ・オンになります)。
リズムセレクターで選んだリズムとは別のリズムがでる。	①上下の選択をしていない。 ②フィルインがおされている。	①同じボタンをもういちどおすと上下反対がわのリズムになります。 ②フィルインをおすと、リズムは変化パターンに切りかわります。
ピアノABCの音がでない。またはリズムにのらない。	①ピアノABCスイッチがOFFになっている。 ②ピアノABC用鍵盤をおさえていない。 ③ピアノABCボリュームが最小になっている ④リズムがセットされていない。	①②③④ 6ページの説明を読んで、操作もれがないかどうか確認してください。
ピアノABCで伴奏しているとき、指を変えてもコードが変わらない。	オートベースコード用鍵盤を指を離さず弾いているため。	コードを変えるときは、いちど鍵盤から指をはなすようにしてください。
オクターブの音がでない。	ピアノABCを使っていない。	オクターブはピアノABCと連動しています。ピアノABCスイッチをONしてください。
ペダルの効果がかからない。	①付属端子にペダルのプラグが接続されていない。 ②ピアノABCスイッチをONしている時、ピアノABC用鍵盤で弾いている。	①12ページ組立て方の7を参考に、接続してください。 ②ペダルの状態はピアノABCの音に関係ありません。

仕様

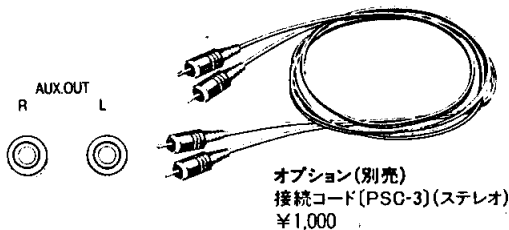
<p>●鍵盤 76鍵(E0~G6) イニシャルタッチ付き</p> <p>●音色 ハーブシコード 1 ハーブシコード 2 ピアノ 1 ピアノ 2 ピアノ 3 ピアノ 4 セレスタ ビブラフォン マリンバ ギター 1 ギター 2 クラビノーバトーン 1 クラビノーバトーン 2 クラビノーバトーン 3 クラビノーバトーン 4 クラビノーバトーン 5</p>	<p>●効果 ステレオシンフォニック ダンパーペダル ソフトペダル</p> <p>●リズム <u>リズムセレクター</u> 8ビート/16ビート ロックンロール/ディスコ スローロック/バウンス ボサノバ/サンバ カントリー/ラテン マーチ/ポルカ/タンゴ ワルツ/ジャズワルツ バラード/スウィング</p> <p><u>コントロール</u> リズムボリューム テンポコントロール テンポランプ スタート</p>	<p>シンクロスタート ストップ <u>その他</u> 4バー 8バー ハンドクラップ フィルイン</p> <p>●ピアノABC ピアノABCスイッチ オクターブ スタッカート コードキャンセル</p> <p><u>コントロール</u> ピアノABCボリューム</p> <p>●その他のコントロール パワースイッチ パイロットランプ マスターボリューム</p>	<p>トランスポザー (1オクターブ) ピッチコントロール</p> <p>●付属端子 HEADPHONES JACK AUX OUT L.R JACKS DAMPER JACK SOFT JACK MIDI IN JACK MIDI OUT JACK</p> <p>●メインアンプ 5W×2(4Ω負荷)</p> <p>●スピーカー 16cm(4Ω)×2</p> <p>●定格電源 AC100V 50/60Hz</p>	<p>●消費電力 28W</p> <p>●寸法・外装 仕上げ 乾漆塗装、 焼付塗装</p> <p>間口 1,165mm 奥行 422mm 高さ 760mm 重量 44.5kg (スタンドに取り付けた場合)</p> <p>●付属品 スタンド ダンパーペダル ソフトペダル トップカバー</p>
--	--	--	--	--

付属端子とオプション



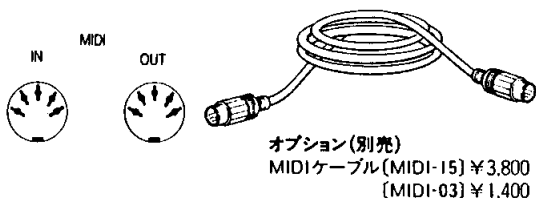
①AUX.OUT端子

ご家庭のオーディオなど出力の大きなスピーカーに接続すると、イキイキとした、迫力のサウンドをいっそう楽しむことができます。この端子を使って、オーディオなどのLINE IN端子に接続してください。



②MIDI端子

他のデジタル楽器やコンピューターなどと接続して、情報交換する時に使います。(くわしくは、9ページ「MIDIの楽しみかた」をお読みください)



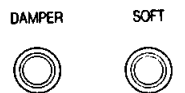
③PITCHコントロール

他の楽器とアンサンブルする時など、音程を微妙に調節できます。プラスドライバーでまわしてください。(中心より±50セント変化します)



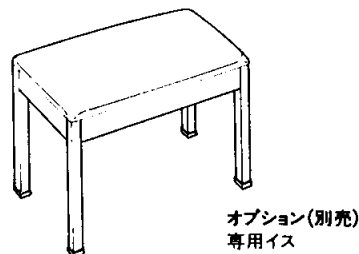
④SOFT端子 DAMPER端子

付属のソフトペダル、ダンパーペダルを接続する端子です。接続方法は、12ページ「組立て方」を参照してください。



HEADPHONES端子

ヘッドホンを使えば、夜間などでも周囲を気にすることなく演奏をすることができます。この端子にヘッドホンを接続してください。ステレオ、モノラル、どちらのタイプのヘッドホンでも使えます。



オプション(別売)
キーカバー(アクリル製)(KC-10)

Step 1 コードって何?

クラビノーバのいちばんの魅力、それはピアノABC。ふつうのピアノだったら、メロディー、伴奏、リズムの3パートをひとりでガンバラなくてはならないところなのに、これを使えばカンタンにリズムにノット、ベースつきのカッコいい伴奏ができてしまうのです。だからクラビノーバと楽しくつきあっていくためには、このピアノABCがポイント。これさえ味方につければ、多少リズム感に難アリの人だって、大丈夫。

ただ、ピアノABCにカッコよく演奏してもらうには、こちら側で「こんな音をだしてヨ」と注文しなければなりません。その注文の方法は「コード」。ですから、コードを知らないとおハナシにならないわけ。ただ頭から丸暗記しようなんて思うと、とてもタイヘンだし、つまらないでしょう?そこで、まずは基本的なことだけを覚えて、あとは曲を弾きながらレパートリーをふやすのがbetter!

"コード"イコール"和音"

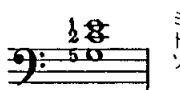
"コード"と聞くとムズカシそーだとか、あのギターに使うヤツね、なんて思っていたらそれは大きなマチガイ。コードというのをニッポン語にすれば和音。ナァんだ、あの小学校の時に習った"ドミソ"とか"ドファラ"のことか、と思い出してください。そして、この和音をいちいち全部の階名で言わなくてもすむように"ドミソ"は"C"、ドファラは"F"と名前(コードネームといいます)がついています。歌謡曲やポピュラーの楽譜などで見た記憶、あるでしょう?そこで思い出してほしいのが、オトナリ

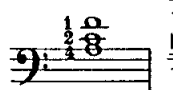
のページ「楽譜のおさらい」ででた、ドレミの英語よみ。Cコードの"C"は"ド"、つまり、"ドミソ"の"ド"を代表として"Cコード"と呼んでいるのです。さて、それではFは?というと"ファ" F音が代表。このように、アルファベット1文字のものを"メジャーコード"と呼び、どの音も差別されることなく(たとえ#、bがついていようと)、代表として自分の名まえのついたコードがあります。ですから、ひと口にメジャーコードといっても、12種類のバリエーションがあるわけです。

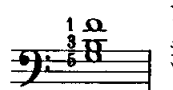
まずはレギュラーの3選手を覚えよう

コードには今までの話にてきたアルファベット1文字の"メジャーコード"のほかに、小さな"7"がくっついている"セブンスコード"というものがあります。メジャーコードも明るい印象の音ですが、このセブンスコードはそれに輪をかけてハデな感じです。

それでは、"C" "F"のコードと、セブンスコードの"G7"、この3つを覚えよう。この3つのコードは、たいていの曲に顔をだすレギュラークラス。クリーンアップトリオといったところ。この3つを覚えただけでも、けっこういろんな曲が弾けますヨ。(Ex.1)

C  ミドソ

F  ファドラ

G7  ファシソ



Ex.1

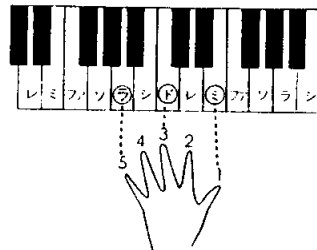
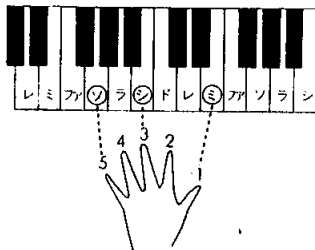
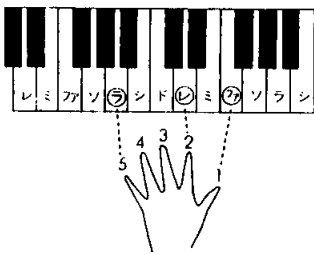
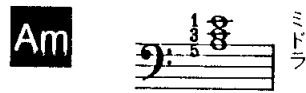
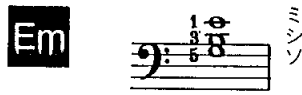
- ① C-F-C-G7-C
(インザムード)
- ② C-G7-G7-C-
F-C-G7-C
(ヘイジュード)

ワキ役もしっかり固めよう

コードのクリーンアップトリオはしっかり覚え了吗? 頭で“ドミソ” “ドファラ” “シレソ” なんてくり返しているより、何度も鍵盤をおさえてみるのが大切。条件反射みたいにコードネームを見てササッと手が動くくらいになると演奏もスムーズになります。

3つをマスターしたら、さらに“Dm” “Am” “Em” の3つをプラス。こうい

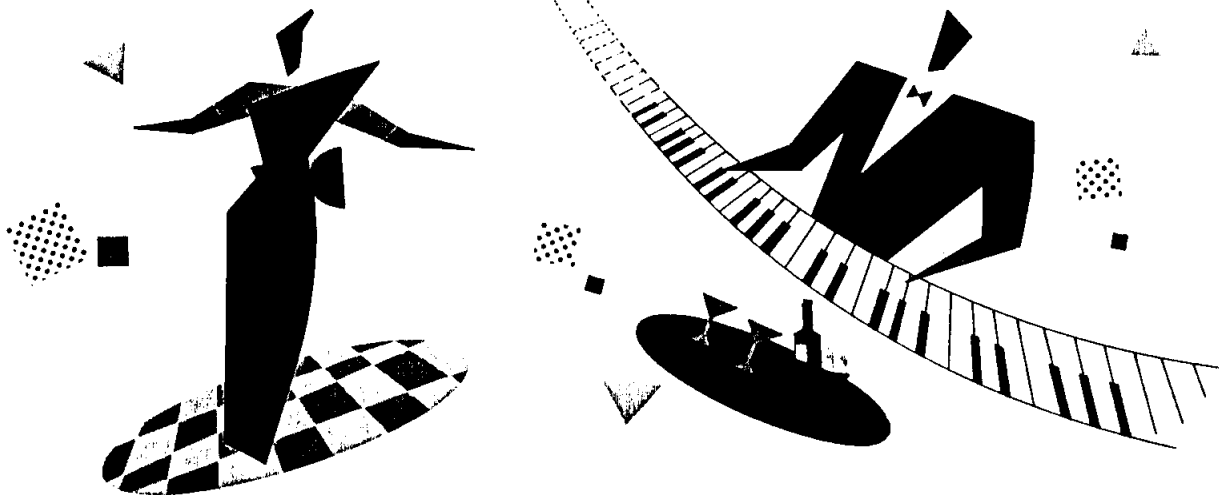
う小さな“m”がくっついているコードを“マイナーコード”といいます。このコードの雰囲気は、その名のとおりマイナーな感じ。ちょっと寂しげな、メジャーコードとは対照的なイメージです。主役としてマイナーコードが活躍することもあるけれど、どちらかといえば、ちょっと味つけという時になくてはならない名ワキ役という感じ。



この6つを覚えれば、レパートリーがかなり広がります。コードって応用がきいて便利でしょう? Ex.2を見てもわかるように、同じコードでもいろいろ違ったイメージの曲が弾けるのです。イメージにあったリズムをならしながら、ピアノABCを使っておさえてみよう。クドイようですが、そうやって何度もおさえているうちに自然とおぼえるものなので、ガンバロウ! さあ、6つのコードを覚えたら、次のページのメモリーに挑戦!

Ex.2

- ① C—Am—Dm—G7
(涙のリクエスト、ダイアナ、思い出の渚etc)
- ② Dm—G7—C—Am
(枯葉、フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン、ロックン・ルージュetc)
- ③ Am—Dm—G7—C
(オリーブの首飾り、北ウイングetc)



コード早見表

★ポピュラー曲の演奏には、この9種類がおさえられればほとんどOK!

★すべて基本形でのっています。

転回のおかげでおさえやすい、自分のカタチをつかもう。(22ページ参照)

メジャーコード

C	
C [♯] (D [♯])	
D	
E [♯] (D [♯])	
E	
F	
F [♯] (G [♯])	
G	
A [♯] (G [♯])	
A	
B [♯] (A [♯])	
B	

マイナーコード

Cm	
C [♯] m (D [♯] m)	
Dm	
E [♯] m (D [♯] m)	
Em	
Fm	
F [♯] m (G [♯] m)	
Gm	
A [♯] m (G [♯] m)	
Am	
B [♯] m (A [♯] m)	
Bm	

セブンスコード

C7	
C [♯] 7 (D [♯] 7)	
D7	
E [♯] 7 (D [♯] 7)	
E7	
F7	
F [♯] 7 (G [♯] 7)	
G7	
A [♯] 7 (G [♯] 7)	
A7	
B [♯] 7 (A [♯] 7)	
B7	

マイナーセブンスコード

Cm7	
C [♯] m7 (D [♭] m7)	
Dm7	
E [♭] m7 (D [♯] m7)	
Em7	
Fm7	
F [♯] m7 (G [♭] m7)	
Gm7	
A [♭] m7 (G [♯] m7)	
Am7	
B [♭] m7 (A [♯] m7)	
Bm7	

メジャーセブンスコード

Cmaj7	
C [♯] maj7 (D [♭] maj7)	
Dmaj7	
E [♭] maj7 (D [♯] maj7)	
Emaj7	
Fmaj7	
F [♯] maj7 (G [♭] maj7)	
Gmaj7	
A [♭] maj7 (G [♯] maj7)	
Amaj7	
B [♭] maj7 (A [♯] maj7)	
Bmaj7	

ディミニッシュコード

Cdim	
C [♯] dim (D [♭] dim)	
Ddim	
E [♭] dim (D [♯] dim)	
Edim	
Fdim	
F [♯] dim (G [♭] dim)	
Gdim	
A [♭] dim (G [♯] dim)	
Adim	
B [♭] dim (A [♯] dim)	
Bdim	

オーギュメントコード

Caug	
C [♯] aug (D [♭] aug)	
Daug	
E [♭] aug (D [♯] aug)	
Eaug	
Faug	
F [♯] aug (G [♭] aug)	
Gaug	
A [♭] aug (G [♯] aug)	
Aaug	
B [♭] aug (A [♯] aug)	
Baug	

マイナーセブンス
フラットファイブコード

Cm7 ⁻⁵	
C [♯] m7 ⁻⁵ (D [♭] m7 ⁻⁵)	
Dm7 ⁻⁵	
E [♭] m7 ⁻⁵ (D [♯] m7 ⁻⁵)	
Em7 ⁻⁵	
Fm7 ⁻⁵	
F [♯] m7 ⁻⁵ (G [♭] m7 ⁻⁵)	
Gm7 ⁻⁵	
A [♭] m7 ⁻⁵ (G [♯] m7 ⁻⁵)	
Am7 ⁻⁵	
B [♭] m7 ⁻⁵ (A [♯] m7 ⁻⁵)	
Bm7 ⁻⁵	

セブンス・サスフォーコード

C7sus4	
C [♯] 7sus4 (D [♭] 7sus4)	
D7sus4	
E [♭] 7sus4 (D [♯] 7sus4)	
E7sus4	
F7sus4	
F [♯] 7sus4 (G [♭] 7sus4)	
G7sus4	
A [♭] 7sus4 (G [♯] 7sus4)	
A7sus4	
B [♭] 7sus4 (A [♯] 7sus4)	
B7sus4	

Grade up Memo

ちょっと高度なコードのハナシ

コード早見表を見て、その種類の多さにいささかウンザリした人もいるかと思いますが、本書の楽譜には、コードも音符でのごまかしてあるのでおぼえなくても演奏できます。でも、市販の楽譜で好きな曲を弾きたいというなら、やはりコードはおぼえなくてはなりません。コード

というのは、メジャーコードとかマイナーコードとか、その種類によってあるキマリにもとづいてつくられています。ですから、そのキマリさえおぼえれば丸暗記しないですむわけです。ここではそのキマリの話。ビギナーの方はトバして先へどうぞ。

クラビノーバ式コードマスター術

コードというのは、あるキマリでつくられているのですが、そのキマリというのは、「音と音との距離」なのです。つまり、Cコードでいえば「ドとミ」、「ドとソ」の距離はメジャーコードのキマリにあった距離ということです。ふつう、音楽理論ではインターバル(音程)といって、その距離の単位に「度」をつかっていますが、この理論はとても難解なので、ここではそれを簡単にしたカタチで説明します。

まず、クラビノーバ式では「音と音の距離」=「鍵盤の数」と覚えてください。たとえば、Cコードで、ドとミ、ドとソの間にいくつ鍵盤があるかということ。ドを1として、ド、レ、レ、ミと5つありますね。これが距離の数え方。黒鍵や、数えはじめの鍵盤も忘れないようにしてください。下の鍵盤図を参考に、数え方をおぼえましょう。

Ex.1 Cコード=ドを出発点

Ex.2 Gコード=ソを出発点

Ex.3 Fコード=ファを出発点

さて、上の例を見ておわかりのように、Cコードの「ドとミ」、「ドとソ」の距離と、Gコードの「ソとシ」、「ソとレ」の距離は同じ。つまり、メジャーコードは頭にアルファベット大文字でついている音から数えて「1・5・8」の距離にある3つの音の和音というキマリがあるわけです。コードというのは、このようにメジャーコードならメジャーコードの、マイナーならマイナーのキマリをもっているのです。この距離のキマリ

を覚えれば、今まででこなかったEコードが楽譜にでてきても、E(ミ)の音から、「1・5・8」の距離をさがせば「ミ・ソ・シ」とつくれるわけです。では、この距離のキマリを、下の表でおぼえましょう。(注:必ず、コードのアタマにあるアルファベット大文字を1として数えます。FmならFが1、G7ならGが1となります。)

●クラビノーバ式コードマスター術一覧

例.Cコードの場合

コードの種類	(コードのひびきの特徴)	コード ネーム	出発点1	2	3	4
メジャー	安定感のある明るいひびき	C	1=ド	5=ミ	8=ソ	
マイナー	安定感はあるが、寂しげ	Cm	1=ド	4=ミ♭	8=ソ	
セブンス	明るく、ハデな感じ	C7	1=ド	5=ミ	8=ソ	11=シ♭
マイナーセブンス	マイナーより、ややソフトに明るい	Cm7	1=ド	4=ミ♭	8=ソ	11=シ♭
メジャーセブンス	シャれた都会風ひびき	Cmaj7	1=ド	5=ミ	8=ソ	12=シ
デミニッシュ	ちょっと暗め、ストイックな感じ	Cdim	1=ド	4=ミ♭	7=ソ♭	10=ラ
オーギュメント	サマになる緊張感をもつ	Caug	1=ド	5=ミ	9=ソ♯	
セブンス・サスフォー	不安定なひびき	C7sus4	1=ド	6=ファ	8=ソ	11=シ♭
マイナーセブンス・フラットファイブ	ナイーブな、寂しい感じ	Cm7 ⁻⁵	1=ド	4=ミ♭	7=ソ♭	11=シ♭

転回ワザで演奏をラクに

さて、コード早見表には、コードのアタマについているアルファベット大文字が最低音になってのっていますね。このようにアルファベット大文字、つまり専門用語で“ルート”とか“根音”と呼ばれる音をいちばん低い音にしたカタチをコードの“基本形”といいます。そして、この基本形と、ステップ1でならったおさえ方とちがうのに気づきましたか？たとえばCコード。基本は“ドミソ”ですが、ステップ1では“ソドミ”でした。これを転回形というのです。

転回形は音の積みかさねの順番をちょっと変えること。つまり、コード

というのはそのおさえる音さえ違わなければ、その音の積みかさねの順番は好きでいいのです。たとえば、Cコードを“ドミソ”と弾いても“ソドミ”でも、また“ソドミ”でも自由(Ex.4)。では、ために、ピアノABCスイッチはOFFにしてCコードをおさえてみよう。まず、基本の“ドミソ”。次に“ソドミ”。なんとなく響きがちがうでしょう？ピアノABCを使わなくて演奏するときは、響きをよく聴いて、基本形にするか、転回形にするか決めるのです。

Ex.4

C 基本形 転回その1 転回その2

この転回ワザを身につけると、響きの違いを楽しむと同時に、演奏をラクにするという、うれしいメリットがあります。Ex.5を見てください。①はCコードもAmコードも基本の形。“ドミソ”→“ラドミ”と変わります。次に②の方は、Amコードに転回ワザを加えたもの。ほら、ソをおさえている指1本、おトナリに動かすだけ。カンタンでしょう？ところでピアノABCでコードをおさえる時、この転回ワザを使うとどうなるでしょう。よく聴いてみて。音がかわらないでしょう？だから、ピアノABCの時は、自分の演奏しやすさだけを追求してコードをおさえればいいのです。

Ex.5

C Am

①

全部の指をおさえなおす

1本だけ

ちょっと一言

ピアノABCで弾いている時、転回ワザを使うとベースがそのコードのルートを弾かずに、おさえている最低音をルートとして演奏する場合があります。

Cコードを例にとると、C、Cm、C7、Cm7、Cmaj7、C7sus4は転回形

にしても大丈夫なコード。Caug、Cm7⁵は最低音をルートとしてベース演奏。Cdimだと最低音だけをリズムに演奏します。

★ただし、マイナーセブンスコードをEx.4の転回その1のカタチにした時のみ、その最低音をルートとするシックスコードになります。(たとえばCm7“ドミソシ”を“ミソシド”とおさえるとE♭6となります。)

オン・コードがでてきたら

最近の譜面、とくにポピュラーやフュージョンなどを見ていると、やたらとでてくる、このコード。“Dm7^{onG}”、または“ $\frac{G}{Dm7}$ ”、“Dm7/G”、“Dm7^{BassG}”などと書かれているもの。もう見るからに複雑そー、カンベンしてっという感じですが、実は知ってしまえば話はカンタン。まず、その名は“オン・コード”(分数コードとも言われています)。先ほどのべた4つは、書き方こそ違いますが、みんな同じシルシです。それではいったいナンのシルシかというと、「ベースの音はコレにして」という特別注文文なので。先ほどの例でいえば「コードは“Dm7”なんだけど、ベースは“G”でお願いします」となるわけ。では“C^{onE}”

の場合は? —— そう、コードは“C”、ベースは“E”ということになります。では、実際に“Dm7^{onG}”をおさえてみよう。好きなリズムを選んで、ピアノABCはコードキャンセルON。右手で“Dm7”(=レファラド)、左手は“G”音(ソ)をおさえます(Ex.6)。いかがですか? ただの“Dm7”(つまりベースはルート(レ)をおさえたもの)と、ひと味ちがうでしょう? 次にもうひとつ、C^{onE}をおさえてみよう。右手は“ドミソ”、左手は“ミ”とやるわけです。知ってしまえば、カンタンなハナシでしょう?

Ex.6

Dm7^{onG} (Dm7^{BassG}, $\frac{G}{Dm7}$)

←右手でコードのDm7

←左手はベースのG

C^{onE}

←右手でコードのC

←左手はベースのE

オン・コードの理クツはもうわかりですね。でも、左手ベース、右手バックギタのスタイルではメロディーを演奏する手がたりません。それではコード・バックギタは左手とクラビノーバ・バンドの役目、右手ではやっぱりメロディー演奏でガンバリたいと思っている人は、オン・コードをどう演奏すればいいのでしょーか。コードというのは、そもそも絶対にココはコレ!と決まっているわけではないのです。譜面は“Dm7”だけ“Dm”の方がクラさがよくて

いいじゃないの、と思ったら“Dm”にしてしまってもOK。要はフィーリングの問題。原曲のイメージをブチコワシにしなければいけません。と、ここがカンジン。つまり、オン・コードになっているからといって必ずしもそう弾かなければイケナイわけはありません。そこで、次の3つの場合は、ちょっとコードを変えて、演奏することができます。少々ややこしいので、実際に出会ってしまった時に読むことをおすすめします。

1. ムシしてもかまわない場合.....

C^{onE}・C^{onG}などのように、コードの音の中にベースに指定された音がある場合は、ムシ。つまり、Cコードは“ドミソ”。ベースの音の“E”は“ミ”だし、“G”は“ソ”で、どちらもCコードにある音です。こういう場合は、ふつうにCコードをおさえてもかまいません。G^{onB}とか、B^{onD}というのも、同じ理由でGコード、B^bコードでOK。

Ex.7

C^{onE}

コード

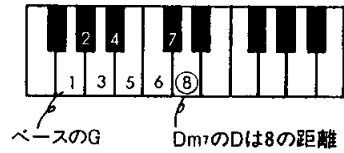
ベース

Cコードで代用

2. セブンス・サスフォーで代用①

Dm7^{on}G を例にすると、まずベースに指定されている音からルートのDまでの距離を数えます。8ですね。このように、ベースの音から8の距離にある、マイナーセブンスコード、マイナーコードの場合は、ベースの音のセブンス・サスフォーで代用。この場合、G7sus4を使うのです。Em7^{on}Aなども同じ理由でA7sus4を代用します。

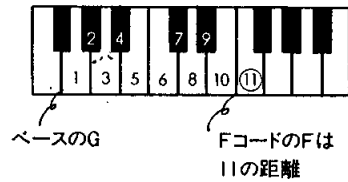
Ex.8 Dm7^{on}G



3. セブンス・サスフォーで代用②

F^{on}G の場合は、ベースの音=Gから数えて、Fが11の距離。このようにベースの音から11の距離にある、メジャーコードの場合も2と同じようにセブンス・サスフォーで代用することができます。つまりこの場合はG7sus4に。同じ理由でB^{on}CはC7sus4にします。

Ex.9 F^{on}G

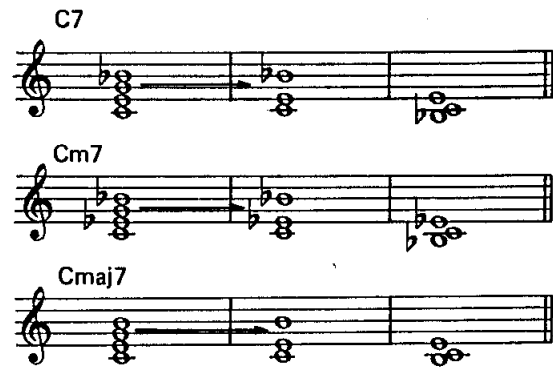


●これ以外のコードは、あまり出会うことはないと思いますが、もしあったらon以下のベースをムシしても大丈夫。

コードの省略

"C7" "Cm7" "Cmaj7", これらは、どれも4つの音を同時におさえてきました。ところが、ピアノABCを使っている時、これを3つの音にしても大丈夫なのです。ぬいてもいいのはルートから"8"の音。"C7"でいえば、ルート"ド"から8の"ソ"の音です。"Cm7" "Cmaj7"も同じです(Ex.10)。これに転回ワザを加えれば演奏がとてラクになるでしょう?

EX.10 基本形 → 省略形 転回形



Step 2 スムーズにメロディー

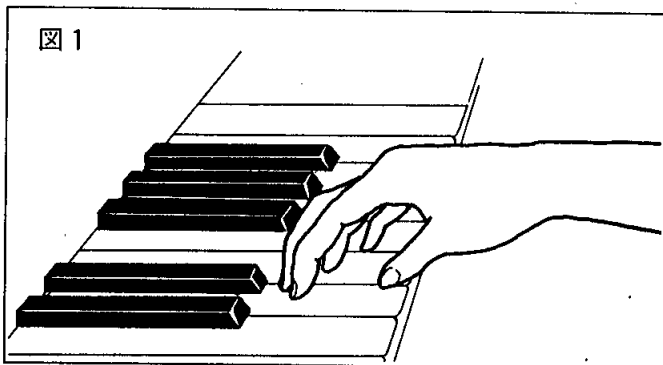
コードの方はしっかりわかった? Step2ではとりあえず左手はお休みして、右手の出番。せっかくコードをバッチリおさえて、ピアノABCのカッコイイ伴奏がなっているのに、右手の方がイマイチでボツリボツリとメロディーを弾いているのではさみしいオハナシ。リズム

ムにノッて、流れるようなメロディー演奏をするためには、5本の指をうまく使うことがコツ。それではスムーズにメロディーを弾くために、指使いの基本を!

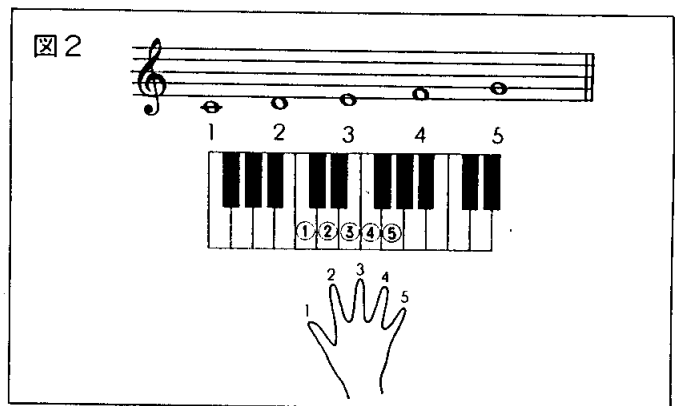
演奏美人はタマゴ形

美人といっても演奏に顔は関係なく、関係あるのは手。タララーとスムーズに演奏するためには手のカタチがとても大切です。図1を見て、手美人のカタチをマスターしよう。手首が上がりすぎたり、反対に、下がってしまわないように。そして、そっとタマゴをにぎるようにまろくします。こうすると5本の指の先にしっかり力が入るでしょう?

それでは、5本の指に、平均的にしっかり力を入れて“ドレミファソ”と弾いてみよう。ツブのそろった音で弾けましたか? ピアノをやっていた人は別ですが、ふつうの人は小指と薬指の2本がウィークポイントとなりがちですから気をつけて。とくにクラピノーバは打鍵の強弱で音



量・音色に変化をつけることができるタッチコントロールつき鍵盤。“ドレミファソ”と弾いた時、“ファソ”でいきなりトーンがオチては困ります。さて、もうひとつテクニックの話に入る前に覚えてほしいことがあります。それは、指番号。親指、人さし指とイチイチ言わないですむように、キーボード演奏の時は指に番号がついているのです。(図2)

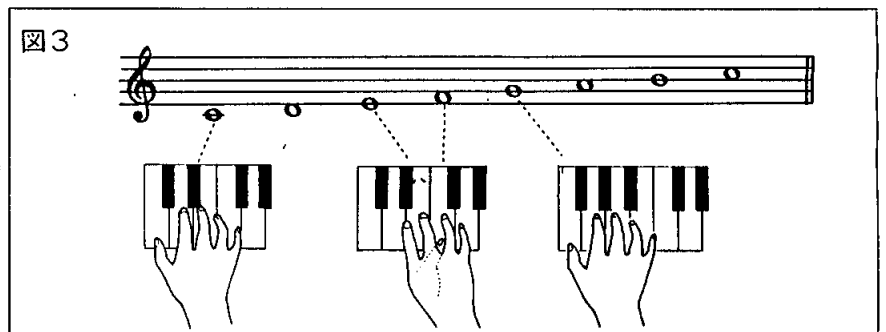


ですから指番号でいうと、“ドレミファソ”は“1・2・3・4・5”の指使いで弾くということになります。このように、おとなりの鍵盤はおとなりの指で弾くというのが、指使いの基本です。

広い音域もスムーズに

“ドレミファソ”までだったら5本の指でたりますが、“ドレミファソラシド”と弾くには3本ほど指がたりません。さあ、どーしましよー、というところで登場するのが「指越え」「指くぐり」のテクニック。図3を見てください。“ドレミ”までは“1・2・3”とふつうに弾き、“ミ”から“ファ”にいく時に「指

くぐり」。3の指の下を1の指がくぐって“ファ”を弾きます。つづけて“ソラシド”は“2・3・4・5”の指で。なめらかに弾くには、3の指がまだ鍵盤から離れないうちにスバヤク1の指をくぐらすこと。



さて、それでは“ドシラソファミレド”と下がってくる時はどうしますか？今度は「指越え」。“ドシラソファ”までは“5・4・3・2・1”と弾き“ファ”から“ミ”にいく時、スバヤク1の指の上を3の指が越えていくのです。つまり、さっきの「指くぐり」の逆。図3を右から左へ見ればOK！

このように、上がっていくメロディー（鍵盤でいえば左から右へと動く）のときは、1の指が「指くぐり」、下がっていく（鍵盤では右から左へ）ときは1の指の上を「指越え」。これが広い音域を弾くときのテクニックの基本。

指使いというのは、メロディーやキーボード、それから自分のクセなどによってちがってくるので、こうしなければイケナイときめつけることはできません。あくまでも個人の自由。自分がいちばん弾きやすいように演奏すればいいのです。ただ今まで話してきたことは基本中の基本。1本指で弾くより、5本の指をじょうずに使った方がなめらかメロディーが演奏できることウケアイ。

また、図3の1オクターブを「指越え」「指くぐり」しながら弾くことは、指をよくほぐすのによい運動。コマメにトレーニングしよう。

トンでる音は指をひらいて

ここまでは、とりあえずおトナリへおトナリへと鍵盤の上を動いてきましたが、いろいろな譜面を見ておわかりのように、メロディーはそう都合よくできていません。むしろ、音がトンでいることの方がふつうなのです。また、“ド”の音を1の指で、必ず弾くわけでもありません。曲しだいで、弾

きはじめの音を何番の指にするか決まります。なるべく弾きやすいように工夫しよう。それでは、トンでいる音もなめらかに弾けるようにEx.1でレッスン！

Ex.1

同じ間かくで、1オクターブ上のドが最初にくるまでレッスン！



は指くぐり

作曲 井上陽水

Musical notation for the first system, featuring chords D7, C, and Em. Fingerings are indicated above the notes.

ここで Fill in

Musical notation for the second system, featuring chords D7, C, and Em. Fingerings are indicated above the notes.

Musical notation for the third system, featuring chords A7, D7, B7, and Em. Fingerings are indicated above the notes.

Musical notation for the fourth system, featuring chords Am, D7, and G. Fingerings are indicated above the notes.

ここで Fill in

Musical notation for the fifth system, featuring chords Em, Am, D7, B7, and Em. Fingerings are indicated above the notes.

Step 3 リズムにノッて演奏を

クラシックピアノをずっとやってきたから演奏には自信があるのだけど、いざポピュラー曲を弾こうとするとなんだか感じがでない…そんな人、けっこう多いみたい。その原因の第1は、ノリの悪さ。別にリズム感が悪いわけではなく、ちょっとしたコツを覚えれば

大丈夫。ディスコで踊っている時みたいに全身でつかめばよいのです。では、正確にリズムを刻んでくれる、ベスト・パートナー、クラビノーバで、リズムにノッチャうレッスン!

クラビノーバ・バンドと仲良くしよう

クラビノーバとふつうのピアノの大きな違いは何といっても、ピアノABC。コードの指名さえすれば、ドラム、ベースつきでリズムミックにバックキング(伴奏のこと)してくれます。つまり、3役をこなすスーパーバンドが入っているようなもの。ただ相手が人間ではないので、「あっ、そこ、ちょっと待って、」と叫んでもオカマイナシ。だから、クラビノーバ・バンドとうまくコミュニケーションをとるには、こちらの方があわせなくてはならない

のです(でも本当はクラビノーバ・バンドは実に正確にリズムをきざんでいるわけですから、あうのがふつうのハズ)。リズムにうまくのれない時は、クラビノーバ・バンドの演奏をよーく聴いてテンポをしっかりとつかんでから演奏しよう。いくらドジっても、クラビノーバ・バンドは「チエツ」なんてイヤな顔はしませんから。

口^{クチ}ドラムでリズムを刻もう

クラビノーバ・バンドの演奏を聴いて、しっかりリズムをつかむには下のEx.1のように、11ずさむのが早道。いわば、11ドラムという感じ。4分音符を“タン”、4分休符は“ウン”、8分音符になったら“タ”、8ビートなんかは“タ・タ・タ・タ・タ・タ・タ・タ”で1小節となります。つまり4分音符“タン”=“タ・タ”となるわけで、この“ン”の部分にあたる“タ”を俗

にウラといいます。そして“7♪7♪”となるのをウラ打ち、11ドラムにするには“ンタンタ”とやるとつかみやすいでしょ。それじゃあ16ビートの時は?という、もう“タ”では11がついていけないので“ツクツク”。“ツクツク”=1だから、これを4回言って1小節。この“ツクツク”の時は4分音符単位で机なんぞたたくと、ますますノッてきますナ。

Ex.1

(口ドラム) タン タン タン タン ウン タン ウン タン タ タ タ タ タ タ タ タン タン タ タ タ タ

手拍子とって、カラダでのろう

それではクラビノーバ・バンドに演奏をたのもう。リズムはディスコ、コードは“C”をご指名。よーく聴いて、すでに手拍子がリズムに入っていますね。この手拍子のタイミングがEx.2の㊶。それではご一緒にお手をハイシャク。テレたりしないで、身体でリズムをつかもう。カンタンでしょ。

お次は㊷。さっきの11ドラムでいえば“ウン・タン・ウン・タ・タ”の感じ

ね。うまくいったら㊸の2小節パターンに。これ、2小節分だけやるのはさほどでないけど、くり返すと意外とムズカシイ。2小節目の“タタ”をやったあと、思わず1小節目の方も早打ちしそーでしょ。気をつけてね。それから、クラビノーバには1分音符単位でテンポランプが点滅していますから、目の方でも確認。

このほか工夫して、いろいろなタイミングでたたいてみよう。

Ex.2

(A) ウン タン ウン タン

(B) ウン タン ウン タ タ

(C) タン タン タン タン タ タ タン タン タ タ

リズムカルにドレミファソ…………

指使いもなんとかできる、リズムもけっこうつかめてきた、なのにいざ弾こうとするとんだかがタビシガタビシ。そんなお方におススメしたいのが、この指使い+リズムトレーニング。指にリズム感をつけるのに、適していますので、ガタビシしないヨという方にも推薦。カンタンそーに見えて、なかなかのものですよ。それでは、まず8ビートにあわせて。

- ★なれるまでは、左手お休み。テンポもゆっくりにしよう。
- ★右手がスムーズになったら左手登場。
- ★両手がなれたらテンポを上げて。
- ★リズムを変えてみよう（ワルツ、スイング、バウンス以外のリズムにしよう）。

Ex.3

C Am Dm G7

Em Am Dm G7

最初のセッティング

CHORD CANCEL SINGING OCTAVE

VOLUME ON/OFF FILL IN

PIANO A B C

AUTO RHYTHM

4 BAR 8 BAR 16 BAR DISCO BOSSA SAMBA LATIN TANGO JAZZ SWING
 1 BEAT 2 BEAT 3 BEAT 4 BEAT 5 BEAT 6 BEAT 7 BEAT 8 BEAT 9 BEAT 10 BEAT
 SLOW FAST 1/4 CLAP 1/2 CLAP 3/4 CLAP 4/4 CLAP 5/4 CLAP 6/8 CLAP 7/8 CLAP 9/8 CLAP 10/8 CLAP
 VOLUME STOP SYNCOP START START

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20
 HARPICORD PIANO CELERIA HARPICORD MARIMBA GUITAR CLAVINOVA TONE STEREO SYMPHONIC

★原曲と同じにしたい時は、トランスポーザーを#3へ

Step3 出だしのリズムがポイント!シャカタクのヒット曲「ナイトバース」

Am7 Fmaj7

PIANO 1

1oct. 低く

DISCO

Fmaj7 Dm7 Em7 to Am7

Am7 Fmaj7

Fill in

Dm7 Em7 Am7 A7 Dm7

CLAVINOVA TONE 3

G7 Cmaj7 Fmaj7 B7 E7

作曲 R.Odell & W.Sharpe

Am A7 Dm7 G7 Cmaj7

Musical notation for the first system, measures 1-5. Chords: Am, A7, Dm7, G7, Cmaj7.

Fmaj7 B7 E7 Am

Musical notation for the second system, measures 6-10. Chords: Fmaj7, B7, E7, Am. Includes a "Fill in" annotation.

G7sus4 Cmaj7 G7sus4 Cmaj7

Musical notation for the third system, measures 11-14. Chords: G7sus4, Cmaj7, G7sus4, Cmaj7.

Fmaj7 Em7 Dm7 1. E7

Musical notation for the fourth system, measures 15-18. Chords: Fmaj7, Em7, Dm7, 1. E7.

2. E7

Musical notation for the fifth system, measures 19-20. Chord: 2. E7. Includes a "Fill in" annotation.

♩ Coda Am7 Fmaj7 Am

Musical notation for the sixth system, measures 21-23. Chords: Coda, Am7, Fmaj7, Am.

Step 4 コード・キャンセルでTry! 弾き語り

クラピノーバでスティービー・ワンダーのあの曲を、聖子ちゃん
その曲を、と思っていたのにメロディーがムズカシすぎてとか、自
慢のノドをぜひ披露したいという時にオススメなのが、「弾き語り」。
メロディーのパートは歌にまかせて、プレイは伴奏に徹してしまお
うというわけです。でも、せっかくクラピノーバ・バンドがついてい
るので、ドラムスとベース担当の方には残っていただき

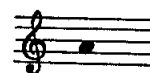
いですよね。そこで「コードキャンセル」をON。こうすれば左手で
コードのルート音(コードのアタマのアルファベット大文字のこ
とでしたっけ)をおさえれば、リズムにあわせてカッコよくベースが刻
まれます。そして、右手でコードをきざんだり、あいの手のフレーズ
を弾いたりして盛り上げればよいのです。ヘタなカラオケなんか
より、ライブっぽくてとてもGood!

バック基本4パターンをマスター

さて、ベースの方はルートを指1本でおさえればクラピノーバカリ
ズムに合わせてきざんでくれますが、右手の方は自分でやらなくては
なりません。曲にあわせてフィーリングできざめばいいのですが、とりあ
えず基本的な4パターンをおぼえましょう。この4パターンをマスター

すれば、たいいの曲を弾き語りで楽し
めます。No.3のパターンをぬかしてあとの
3つでは、コードをおさえる位置(音域)
を高くしないようにするのがイイ音をだす
コツです。

コードをおさえる
位置は「ラ」より
低い音域で!!



No.1 「フラッシュダンス」より リズム——ディスコ

Note

カンタンで、しかも意外と効果的なのが、この全音符弾き。特にテンポ
の速い曲などで、ヘタにジャンスカ・ジャンスカやるより、ずっと雰囲気
がでます。

No.2 「Let it be」より リズム——8beat

Note

「ジャン・ジャン・ジャン」と4分音符で弾くタイプ。バラードとかの、い
わゆるシットリときかせる曲によく似合います。心もち「ジャン」と小さな
アが入るぐらいにやさしく。あんまり元気よくきざんではブチコワシ。また、

反対に元気よくやれば、スウィング、シャッフルなどはずんだリズムにも
お似合い。

No.3 「雨音はショパンの調べ」より リズム——8 beat

Note

“ジャ・ジャ・ジャ・ジャ”と8分音符でこまかくきざむバックギン。テンポの速い曲にありますが、あまり速いとつかれるのでパス。手クビを

上手につかかってカラーキメよう。ロックンロールなどでもよくつかわれます。少し高めの音域でやるのがコツ。

No.4 「Sweet Memories」より リズム——スローロック

Note

これがいわゆるアルペジオ。コードを“ジャン・ジャン”といっぺんにおさえるのではなく、その音をバラバラにして演奏するので分散和音とも呼ばれています。スローロックなど3連符系(♩)というのがよくてくる

の曲やフォーク調の曲に多く使われます。また、1音1音バラすのではなく、“2音と1音”にすることもありますが(35ページYESTERDAYがコレ)。

イントロ加えて本格的に

曲のところはメロディー担当・歌、コードバックギン担当・右手、ベース担当・左手、そしてクラビノーバ・バンドと、かなり本格的にイケるようになります。そこで、もうちょっとヨクをだしてイントロや間奏もつけてみよう。いちばんノーマルな方法としては、イントロのところだけはコードキャンセルにしないで、今までやってきたように左手でコード、右手で譜面どおりにイントロのメロディーパートを弾き、曲に入るところでスパヤク、コ

ードキャンセルON。右手でバックギンスタートとやるわけです。こんなヤヤこしいことしたくないとか、イントロの楽譜がないなんて場合は、“バンプ”という方法を。これは、曲のはじまりに使われているコードを1〜2小節“ジャン・ジャン”とやって曲に入るとい、実にカンタンなもの。もう少し余裕がある人は、曲中のコード進行を一部イントロにもってこよう。これもなかなかイキなものです。

Ex. ダイアナ

イントロ

メロディー

© 1956 by ELVIS PRESLEY Music, Inc.
Rights for Japan assigned to CHAPPEL/INTERSONG K.K.
日本音楽著作権協会(出) 登録第8472494-401号

作詞・作曲 J.Lennon & P.McCartney

B \flat C F C Dm G B \flat F

There's a sha - dow hang - ing ov - er me — Oh, yes - ter - day — come sud - den - ly —
 Now I need a place to hide a - way — Oh, I be - lieve — in yes - ter - day —

Em7^{onA} A7 Dm C B \flat Gm C7 F

Why she had to go I don't know she would - n't say —

Em7^{onA} A7 Dm C B \flat Gm C7 F

I said some - thing wrong now I long far yes - ter - day. —

D.S.

♣ Coda

B \flat F C Dm G B \flat F

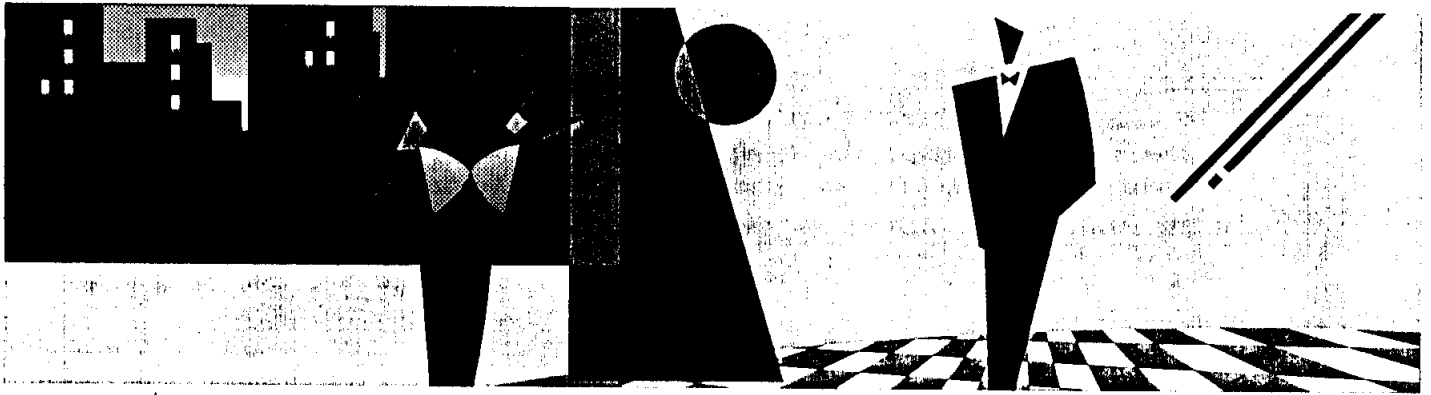
Yes - ter - day — Mm mm mm mm mm mm mm. —

クラビノーバ・フル活用プレイにチャレンジ

クラビノーバでは、ピアノABCをはじめ、リズムやステレオシンフォニックなどいろいろなものがワンタッチでON/OFFできます。曲の途中で、これらをうまく使うと、曲にメリハリがついて、いっそう雰囲気よく

演奏することができます。それでは、クラビノーバをフル活用してスイートメモリーズにチャレンジ。弾きながらのチェンジはなかなか難しいので、ちゃんと弾けるようになってからにしてもOK!

スイートメモリーズ



Chord progression: B^b, C, D^b, E^b

シンクロススタート、自動的にベースの音がきざまれます

Chord progression: F, F7, B^b, B^bm, F, F7, B^b, C7

コードキャンセルOFF、アルペジオの華やかなコード伴奏が加わります
(このタイミングはなかなかムズカシイから、何度もためてみよう)

Chord progression: F, F7, B^b, B^bm

Chord progression: Am, Dm7, Gm7, C7, Am, Dm7, Gm7, C7

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買上げ店による修理調整
故障の場合は、直接お買い上げ店にご連絡ください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に
ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼
サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めて仕間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区本月1184 TEL. 044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL. 0252-43-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内 TEL. 0878-51-7777, 22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 日本楽器名古屋流通センター TEL. 052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒065 札幌市東区本町1条9-3 TEL. 011-781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 0222-36-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL. 082-874-3787
浜松電音サービスセンター	〒432 浜松市東伊場2-13-12 TEL. 0534-56-9211
(本社) 電音サービス部	〒435 浜松市上西町911 TEL. 0534-65-1158

*住所及び電話番号は変更になる場合があります。



本社	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL. 0534 (60) 2191
東京支店	〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル TEL. 03 (572) 3111
大阪支店	〒542 大阪市南区南船場3-12-9/心斎橋プラザビル東館 TEL. 06 (251) 1111
名古屋支店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052 (201) 5141
九州支店	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092 (472) 2151
北海道支店	〒064 札幌市中央区南十条西1-1/ヤマハセンター TEL. 011 (512) 6113
仙台支店	〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル TEL. 0222 (22) 6111
広島支店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082 (244) 3744
浜松支店	〒430 浜松市鍛冶町321-6 TEL. 0534 (54) 4116